

令和6年度 第3回可美小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年12月10日（金）10:00～12:00
- 2 開催場所 可美小学校 会議室
- 3 出席委員 須佐勝己会長 大畑耐智子副会長 山口元一 中村精志
河合さくら（学校支援CD兼務） 高柳桃子（学校支援CD兼務）
- 4 欠席委員 梅澤心 田中亜希子
- 5 オブザーバー 土屋明久（可美協働センター長）
- 6 学 校 鈴木右二（校長） 夏目聡美（教頭） 藤井光広（主幹教諭）
長谷川明美（CS担当教諭） 河合昭子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 河合昭子

- 9 開催要件の確認 司会の夏目教頭から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立する旨の報告があった。

10 報 告

学校支援コーディネーター河合委員より、可美っ子応援ボランティアについて報告があった。昨年度より始まった5～6年生の家庭科補助だが、昨年度の反省をいかして今年度はたくさん来て頂くために、授業参観後に各教室で説明し、さくら連絡網や手紙で募集をした。5年生のエプロン作りには5～6人来てくださり、子供たちも早く出来たと思う。こうすれば良い等、改善意見を色々頂いたので、今後も継続していけると思う。家庭科だけでなく、他の教科も必要あればボランティアを募集したい。

- 11 議長選出 本日の議長は須佐会長 全員異議なくこれを承認した。

12 前回会議録確認

13 協議事項

- (1) 学校運営について（全国学力・学習状況調査を振り返って）
- (2) 来年度の学校運営について

14 会議記録

- (1) 学校運営について（全国学力・学習状況調査を振り返って）

議長の指示により、藤井主幹から、資料に基づき説明があった。

可美小は、国語、算数共に国、県、浜松市の平均を上回っている。算数・国語共に問題を読み解く力が重要で、読書の力は必要である。児童質問紙の調査項目についても平均を上回っていて、良好な状態であるのではないかと。算数では解くことはできても、それを言葉で表すのが苦手であるのが課題であると説明があった。

委員からは以下の発言があった。

○算数の距離や時間、図で理解できるように進めていくと、問題を解きやすくなるように思う。文章問題が多いので、問題を解く力は、本を読んでいる、読んでいないも大きく作用す

る。(大畑副会長)

→タブレットを効果的に利用することも大事。(藤井主幹)

○タブレットを使うことによって本を使って調べること、書くことが減っていて、紙に戻すところも出てきていると聞く。どのような状況か？(中村委員)

→週末作文や読みをひろげる読書の機会を作っている。自分の考えをまとめて書き、友達の意見と交流することを実践している。それが学調の成果として表れている。(教頭)

→タブレットとアナログの良いところを使っていく。(校長)

○学校の取り組みが成果として出ている。問題に対する理解力それを自分の回答として表現する力。情報を共有して他人の考えを理解することがポイントだと思う。授業参観でタブレットを上手に使っていた。教え方も、答えを教えるではなく、引き出す授業をしていた。見る限り心配はない。今まで通り、このままでやって頂ければ良いのではないかと思います。(山口委員)

○タブレットの使い方のルールをトラブルや犯罪に巻き込まれないように重点的にやってほしい。(大畑副会長)

(2) 来年度の学校運営について

議長の指示により、校長より資料に基づき説明があった。

グランドデザインはみんなが意識して取り組み、成果を上げているので大きくは変えずに目指す学校像として「明日、また来たくなる学校」を入れ、子供たちも職員もみんな来たくなる、地域も通わせたくなる魅力的な学校を目指す。不登校や登校渋りが多い。学校でしか学べないことはたくさんあるので、学校に元気に来てほしい。地域の方に見守ってもらいながら、途中からでも登校できればと思う。

・来年度不登校コーディネーターを作りたいと考えている。対応の窓口、不登校の子のもう一人の担任。

・校内学びの教室を作る。ほっとルームもあるが、子供たちの居場所を作りたい。

コミュニティスクール4年目。子供たちや職員がより地域とつながり、ボランティアも活発にし、地域で子供を育てていく、チーム可美小を作っていく。

委員からは以下の発言があった。

○いつでも行けるところがあるのはとても良い。地域の中にあるのも良いが、学校にあるのが行きやすくとても良いと思う。(大畑副会長)

15 連 絡

(1) 次回は令和7年2月6日(木) 10:00~12:00 会議室

(2) 次回の議長選出 大畑副会長に決定。

(3) 次回の熟議内容の確認

(4) 学校運営協議会自己評価について